

令和2年5月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

私が自分の父親が営んでいた割烹徳という個人商店を法人（会社）にして今年で28年目になります。私が若い時にあるお寺の方に「君の会社の屋号の名前はとても素晴らしい。徳を積んだ経営を行って今後しっかりと成長してほしい」と言われました。

また「徳という字をよく見てみると行人偏に十四の心と書いてある。十四年間一つの心を持って商売を行えば必ず得るものがあるであろう。最初の十四年でダメならもう十四年頑張る。合計二十八年頑張ってそれでも得られるところがなかったら文句を言いに来てくれ」と言われました。とにかく「一心」が大切であると強く言われました。

私どもの会社は飲食店事業をしながらスタッフも多く、毎日の仕事に追われながら変化の多い厳しい時代を突き進んでいます。ずっと一見順風満帆に見えていた経営も今回のコロナ禍で売り上げも大きく下がり経営に大きなダメージを受けました。ちょうど会社を経営して二十八年目でこのような苦難が訪れたということには意味があると私は感じています。

経営というのは商売なのでお金儲けが目的です。しかしながらそれだけではなくこの会社経営の中で自分が自分に与えられた、あるいは自分の選んだ道を頑張り抜くこと自体が「徳」を積みせてもらっているのだと思い、今回のコロナ禍の影響についても私は落胆も悲観もしていません。誤解を恐れずに言えば二十八年目にして気づきを与えていただいた気がします。コロナのおかげでさっぱりと無一物の心境になる事ができました。いくら一生懸命頑張っても事がならない事も世の中には多く、そのならなかった事自体に意味がないと片付けるのではなくその過程や頑張りにもこそ真の意味があるということにも気づいた今日この頃です。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々